

REAL4(Ver2.01)

平成 29 年 3 月 23 日

【不具合修正内容】

配置入力	梁の上に付けたリブスチフナー入力のリブが CAD 編集していて、2 つに分割されるような形になる場合にその場所を側面図で作図しようとするエラーになっていたので修正しました。
	工区塗装で範囲選択解除時、選択していないものを範囲に入れて解除すると、反対に選択されてしまう場合があったので修正しました。
符号管理	Ver2.0 で符号管理での符号名のルールで、梁が接続する始終柱が同一通り上ではない場合に「梁に沿っている通り」と「梁に交差する通り」の判断が逆になる場合があったので修正しました。
柱詳細図	断面図配置位置-穴埋めに対応しました。
間柱詳細	胴縁ピースの断面セクション番号が####1 と出てしまう場合があったので修正しました。
	Ver2.0 より右下キープランの図形が 1 つのグループになっていなかったのを修正しました。
梁詳細図	Ver2.0 より梁詳細図の組み合わせ作図のファイル出力(F5)の機能がなかったのを修正しました。
	詳細本体のグループを分けるように修正しました。
	Ver2.0 より、詳細図単品作図で記事項が作図パラメーター1-用紙の単品図記事項ファイルを見ていなかったのを修正しました。
	断面が1グループになっていたのを小さく分けるように修正しました。
	Ver2.0 より図面名称に通しカウント番号が付いていたのを修正しました。
作図関連	Liner2 にあった組み合わせ作図の機能を追加しました。
加工指示書	メッキ・塗装 出荷 建て方の名称の表示するようにキーワードを追加しました。
図面編集	Ver2.0 から図面編集を行うと梁の部材名が変わってしまう場合があったので修正しました。
	文字を移動しても、文字の位置が同じ位置に 2 個ある場合移動編集が有効にならない場合があったので修正しました。
	寸法線の編集を行なった場合起動時でエラーになる場合があったので修正しました。

	ブレース作図を中心線のみで作図した梁伏図を図面編集し、出力しようとするエラーになることがあったので修正しました。
	梁伏図で母屋ピース符号のパラメーターを文字列0にして作図すると、文字列0のデータが作図されてしまい図面編集で削除できなかったのを修正しました。
胴縁加工図	追い寸法が線と文字になるので、1つの要素(グループ)として認識するように修正しました。
パラメータ	Ver2.0 から印刷時エラーになっていたのを修正しました。

(株) データロジック
〒759-3113 山口県萩市大字江崎 25-1
TEL 08387-2-1129 FAX 08387-2-1866